



# 海のたより



4月21日 強風の合同レース  
MCC優勝 ホーネット

目次	行事予定
表紙 4月合同レース	
P 2 ホーネット優勝記	5月19日 5月合同レース
P 3 4月レース成績表	5月26日 エリカカップレース
P 4 4月スモールレース、ハニービー	6月16日 早朝レースMCCカップ
P 5 五ヶ所湾レース優勝ブーメラン	6月23日 6月スモールレース
P 6 ホーネット熊野クルージング	7月13-15日 全日本ミドルボート選手権
P 7 ベベ鳥羽クルージング、職員異動	ラグナ蒲郡沖

MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号

## 4月ポイント、ラグーナ合同レース

ホーネット 正木

昨日からの雨は早くもあがってきたものの北西の強風が吹き付ける中、艇に上がり艀装を始める。しかしこんな風の中、レースをやるのだろうか。隣で同じように、やや重い雰囲気でも艀装を進めるアルミス以外、他の艇には誰も来ていない。

今日のメンバーは軽量級が多いし、ハードなセーリングになるんだろうな。

三谷の艇長会議の現場から携帯電話がかかると、艀装中の2艇のメンバーの視線が集まる。MCCは2艇のみ、ラグーナはやると思うとのこと。出るしかないなど覚悟を決めクレーンを頼む。

今年最初のレースから昨年優勝のアルミスとの一騎打ちだ。

昨年、JSAFチャンピオンシップの北寄りの風では、上からスタートしたのが良かったので上寄りを狙ってスタート。本部船寄りは艇が集中するが、下のナルミ(YAM33S)に対してスピードと上り角度共、それ程遅れずに走っていける。

スターボを延ばした後、タックを返すと岸寄りに行った艇に先行され、上マークはアルミスやブーメランに後れをとる。

サイド、下、上とブーメラン(J92)やペルシェ(1D35)、ロク(SEAM31)と絡むがアルミスは手堅く先行。強風の中、自艇を走らせるのに精一杯、アルミスには最初の上りで先行され後はどうしようもなかった。



軽量級メンバー

第2レース。風は更に上がり時折25Knotをオーバーする。

スタートは風上にペルシェに入られ、位置取りは今一ながらもフレッシュ云々以上の強風なのでそのまま走る。アルミスも上にいた。

1上は先行され苦しい戦いとなるが、下を回ってホーネットは即タック、左海面(沖)へ走っていくと右へ行ったアルミスが切り上がって苦勞しているのが見えた。

ミーティングすると辛うじてポートで前を切れる。再度ミーティング、きわどいがこちらがスターボ、その後もミスなく走れ、何とか逃げ切ることができた。

結果、ホーネット2-1、アルミス1-2。「同得点は2レース目の順位で決定する」との要領に基づきMCC優勝を手にした。ラグーナ合同レースは2レース目の方がレグも多く納得の結果。2艇だけだったがMCCとしてもメンツを保てたのではないかな。



左ホーネット、アルミス、ペルシェ



さて、本稿はMCCレースの翌週、スモールレースの後で2レースとも優勝し気持ちよく、焼酎を飲みながら書いている。

スモールのパーティー、動画を見てのバイキング本間先生のコメント「オーバーヒールするとあんなに横流れするのかわ」。合同レースの写真を見ても、風が当たりヒールばかりしてスピードに繋がっていないような艇もある。スピードが悪いと横流れするし結果して上り角度も悪くなっているようだ。

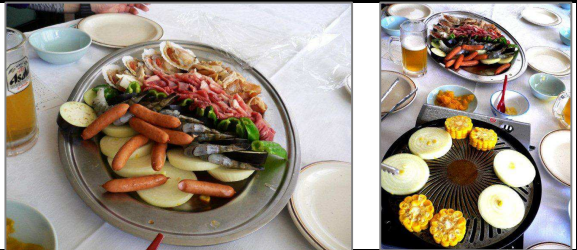
ホーネットは、ジブリーダーを後ろ気味にしNo3をツイストさせ、メインはリーフせず名人高橋さんのトリムに安心して任せ走った。いつもは強風でアルミスに置いていかれてしまうところを、今回はウェザーを抑えられ、遅れずに走ることができた。

今日のスモールでは、ハニービーメンバーは女性2人に私を加えた3人だったが、時にオーバーパワーだったものの風に対して走りは悪くなかった。ハンドリングとセールトリム(メインはリーフ)が合っていたのではと思う。

う。

雨上りの強風が予想され要員不足気味のランナーとベベは早々に不参加を表明。  
アルミスとホーネットは思案中・・・初レースでもあり体が思うように動かないだろうが大丈夫と2艇は参加することに  
海上に出ると風は20k超、平均25k。リーフしている艇が目立つ  
コメント ホーネットとアルミスはスピンは遠慮し安全運転に徹しました。結果は以下の表のようでした。

レース後は蒲郡荘でのバーベキュー  
こちらにはベベ、ランナーも参加し和気藹々、楽しいひと時でした。



セーラーNo	艇名	TYPE	所属	MRC	到着時刻	4月合同レース 第1レース				4月合同レース 第2レース				合計 得点	総合 順位		
						コース	距離	風速	スタート	コース	距離	風速	スタート				
							2.0	マイル	0.6				5.0	マイル	1.0		
							9m以上					9m以上					
							10:30:00					12:00:00					
							(B)	(A*B)	順位			(B)	(A*B)	順位			
4004	Paraphrenian	First 40.7	LMYC	1.061	11:01:03	1	0:31:03	0:32:57	1	12:51:29	1	0:51:29	0:54:37	1	2	1	
5084	Fer de fonte	J24	LMYC	0.895	11:10:09	11	0:40:09	0:35:56	3	13:01:03	10	1:01:03	0:54:38	2	5	2	
68	Sparky Racing	Melges24	LMYC	1.035	11:03:56	2	0:33:56	0:35:07	2	12:54:09	3	0:54:09	0:56:03	3	5	3	
5830	Sea Falcon	Yamaha 33S (TR)	LMYC	1.032	11:06:23	6	0:36:23	0:37:33	7	12:56:12	4	0:56:12	0:58:00	4	11	4	
5131	Boomerang	J92	LMYC	0.982	11:07:33	8	0:37:33	0:36:52	5	13:01:00	9	1:01:00	0:59:54	6	11	5	
5791	Hornet	Seam 31	MCC	1.010	11:06:44	7	0:36:44	0:37:06	6	12:59:30	5	0:59:30	1:00:06	7	13	6	
4774	Armis 5	J/V9.6CR	MCC	1.012	11:06:19	4	0:36:19	0:36:45	4	13:00:28	8	1:00:28	1:01:12	9	13	7	
5785	Perche	1D 35	LMYC	1.114	11:04:50	3	0:34:50	0:38:48	10	12:52:05	2	0:52:05	0:58:01	5	15	8	
5841	Roku 3	Seam 31	LMYC	1.012	11:07:43	9	0:37:43	0:38:10	9	12:59:51	6	0:59:51	1:00:34	8	17	9	
5055	NARUMI	Yamaha 33S	LMYC	1.038	11:06:20	5	0:36:20	0:37:43	8	13:00:01	7	1:00:01	1:02:18	10	18	10	
4135	Danryu 2	Yamaha 33S	LMYC	1.037	11:09:30	10	0:39:30	0:40:58	11	DNS		DNS	DNS	13	24	11	
4712	Akkochan	J24	LMYC	0.895	11:19:42	12	0:49:42	0:44:29	12	DNS		DNS	DNS	13	25	12	

セーラーNo	艇名	TYPE	所属	MRC	到着時刻	着順	所要時間	修正時間	得点	到着時刻	着順	所要時間	修正時間	得点	得点	順位
5791	Hornet	Seam 31	MCC	1.010	11:06:44	2	0:36:44	0:37:06	2	12:59:30	1	0:59:30	1:00:06	1	3	1
4774	Armis 5	J/V9.6CR	MCC	1.012	11:06:19	1	0:36:19	0:36:45	1	13:00:28	2	1:00:28	1:01:12	2	3	2



MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号

# 4月スモールレース

今年もよろしくお願いします。ハニービー三戸です。

珍しく4月初戦から出場しおまけに優勝させて頂き恐れ入っております。

この日は前の週(mccラグーナ合同レース)に続き風(ビュービュー)が強い。

でも中村艇長のアヤがバースにない(やる気だ)ので「みんなも来てます？」と気弱に中村さんに電話で確認した。「ハヤブサもバイキングもきてる」と言うので「とりあえず行く」と覚悟を決めてしのぶちゃんと二人で漁港を出航した。着いてみると他はホントにやる気マンマンで・・・「まじ？やるの？」とグズグズいっているのはウチだけである。しかたがないので(あきらめがよい)支度を始める。

今日のハニービーは正木クン、しのぶちゃん、三戸の3名。去年の最終戦と同じく強風の3名体制。

しかたがないので同じく古メインに1ポイントリーフの設定で準備する。

海上では皆いろいろ工夫したセッティングで準備。フルメイン+ストームジブもあればフルメイン+No.3の艇も。

11時スタート。ハヤブサに次いで2番でスタート。

いつもハヤブサはスタートが巧しいやる気もマンマン。フルメインである。

ウチはリーフしたので比較的ラクチンに走れるが前日掃除が出来なかったので船底は一番汚い。

人数が少なく軽いのも今日は不利。多くは望まず最短距離を走るように心がけようと思う。

ややのぼり気味にヒールを殺して走る、渋めの艇速。ホントは少しイラっとするんだけど今日は最短作戦だから。のぼりすぎて艇が止まらないように注意して走る。下りも観音開きで落とす落とす・・・

こういふときにどうやって集中するかという。。ワタクシは蒲郡荘の生ビールのことを考える。

終わってビールが呑みたい(みなさんもそうでしょ)

今日は大潮で三谷の海岸も潮干狩りの人でいっぱい。がんばれ、まっすぐ速く走ってゴールしよう！

レースを無事に終えて風呂上りに呑む蒲郡荘の生ビールは本当においしい。

毎回言いたい放題、和気あいあいの反省会はとても楽しい。

これからも楽しくレースをして毎回無事を祝って蒲郡荘で乾杯したいと思います。今年もよろしくお願いします。ハニービーはただいまクルー募集中です。ぜひ乗りに来てください。



コメント	最良の風を期待していたが強風モード スモールにはきつい風、それでも4艇が集結。いつもの竹島マークを設置し2往復のコース 予定通り11時のスタート。時折強いブローで艇の制御に四苦八苦。 安定的にリードしたのはハニービーバー。続くはやぶさ、アヤがそれに続く。 各艇、ダウンウインドでもスピンは開かず慎重な走り。順位は変わらずにフィニッシュ。 今年度最初のスモールレースはハニービーが優勝した。								
名称	三河湾周航レース								
コース	S-竹島上マーク-下マーク-竹島上マーク-F								
距離	3 マイル								
風速	9m 以上								
スタート	11:00:00								
セール No	艇名	TYPE	MRC	到着時刻	着順	所要時間	修正時間	順位	
4418	HoneyBee	YAM23	0.844	11:33:12	1	0:33:12	0:28:01	1	
5426	AYA	YAM21S	0.822	11:34:25	3	0:34:25	0:28:17	2	
6564	HAYABUSA	Far727	0.861	11:34:22	2	0:34:22	0:29:35	3	
6499	Viking	X79	0.885	11:35:40	4	0:35:40	0:31:34	4	

# 五ヶ所湾レース優勝 J/92[Boomerag]

[Boomerag] 代表 沢田 一彦

今年から [Boomerag] チームは 皆様と一緒にレースを楽しみたいと思い歴史あるMCCのメンバーに加入させて頂きました。 よろしくお願ひ致します。

[Boomerag] は1977年に前オーナーが中古のソリングを購入した時に命名され・・・その後 J/24 に乗り換えてからは 1981年の第1回J/24全日本選手権(この時は「HORNET」が優勝)から参加し続けて1991年にはアメリカで開催された J/24 世界選手権にも出場するなどJ/24を中心に活動してきました。そんな [Boomerag] も2008年に突然前オーナーがヨットから引退されたのを機会に残ったチームメンバーで再度J/24の新生 [Boomerag] としてスタートしました。

昨年はJ/24[Boomerag] で思いのほか良い成績が残せたので今年は新しいチャレンジとして全日本ミドルボート選手権出場を目標に J/92 [Boomerag] に乗り換えてレース活動をする事にしました。その第一戦が「三河湾周遊レース」でしたが強風の為レースが中止となってしまうデビュー戦は今回のJSAF外洋東海主催の「五ヶ所湾レース」となりました。



4月2日(水曜日)にラグナマリーナから衣浦港までレース回航のため出港しましたが 折からの西風の強風で ほとんど衣浦方向には進めず佐久島を時計回りに大きく回航して知多半島に近付きながら約6時間で何とか衣浦港に入港出来ました。皮肉にも前回中止になった「三河湾周遊レース」のコースを楽しんで?来た回航メンバーは嘆き疲れ果てていました。今回デビュー戦「五ヶ所湾レース」で見事優勝出来た**第1の勝因**はこの強風下の回航を成し遂げてくれたお陰でスタートラインを横切れたと思っています。(昨年はJ/24の為 強風で前日の回航が出来ずにリタイアをしました。)

さて前置きはこれ位にしていよいよ「五ヶ所湾レース」の感想ですがスタートしてから五ヶ所湾にフィニッシュするまではノータック・ノージャイブのスターボード・クロズドリーチの一本コースでした。つまりゼノアジブかジェネカー展開の選択決断そして神島通過からの沖出し・岸寄りコースの選択が今回のレースポイントだったと思います。

スタート後のゼノアジブのトリムは3日前に取り付けた外取りハーバーホーラーが功を奏したのか31フィート・33フィートクラスに遅れを取らないスピードで付いて行ってくれましたが 沖ノ瀬ブイから神島通過のコースでジェネカーを展開した時は「Seam-31」・「Vite-31」・「J/V9.6」を抜くスピードで快走してくれたので皆びっくりしました。このジェネカー展開時のスピードが**第2の勝因**でしょう。

又 神島通過から大王崎までのコースで先行艇は沖出しのコースを取りましたが [Boomerag] は岸寄りのプロパークコースをジェネカーで走りました。スピンランと違い 落として沖出しをすること無しにクロズドリーチをジェネカーで帆走出来たのが**第3の勝因**だったと思います。

結果 大王崎通過時には沖出した艇を抜きそのまま3着の位置をキープしてフィニッシュ・・・。

J/92 [Boomerag] はデビュー戦を初優勝で飾ることが出来ました。

今後とも MCCメンバーの方々と一緒にレースを楽しみたいと思いますので よろしくお願ひ致します。

5月3日 02:00:00 スタート

参加 IRC8艇、TRS12艇

Pos.	Sail No.	Yacht Name	Yacht Type		TCC/TRS	ET	CT
IRC.1	5131	BOOMERANG	J/92	MCC	0.982	6:32:00	6:24:57
IRC.2	2500	HORIZON 6	YOKOYAMA 30R		0.954	7:00:59	6:41:37
IRC.3	5055	NARUMI	YAMAHA 33S		1.038	6:29:37	6:44:25
IRC.4	5933	Dancing Beans III	SEAM 31	MCC	1.011	6:46:20	6:50:48
TRS.1	6343	SEFLIN III	YAMAHA 31S		104.9	6:57:05	6:37:36
TRS.2	5011	Moosy-Tie	IMS 1030		96.0	6:26:10	6:42:15
TRS.3	4774	ARIMIS 5	J/V 9.6CR	MCC	100.1	6:48:38	6:48:14
TRS.8	5791	HORNET	SEAM 31	MCC	99.2	6:47:59	6:51:16

MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号



# ホーネット 熊野クルージング記

ホーネット 多田

五箇所湾レースだ！！！！

今年こそ！って思って全員意気込んでスタート。途中、沖の瀬までは快調だったんです……がまあ、レースって運も有るし（負け惜しみ？）でも勝った時には“実力”って言っちゃいま〜す。レースの話はブーメランにまかせ、レース後の恒例クルージングに行きました。＼(o´)/

初日は、五箇所湾レースがめっちゃくちゃ早く終わったんで（ゴールが 8 : 30）そのまま入港せず、クルージングに GO！五箇所で下船予定だった都築さん・正木さんも強引に引き込んでしまいました。昼過ぎには紀伊長島へ入港してすぐに食材を調達。近くの魚屋さんには美味しそうな魚が盛りだくさん。カツオとヤナギ（サワラの子？）を仕入れてから、温泉（古里温泉）へ GO！！……オットト その前にタクシーが要るんだけど TEL なんか判る分けないから、もう一度、魚屋さんに逆戻り、、の途中で干物屋さんで、「美味しいよ！試食したら？」って声掛けられて試食したカタクチ鰯が、超美味！！こんな美味しいものは仕入れなきゃ〜

初日の夜はカツオの刺身ヤナギの煮付けカマスとカタクチ鰯の干物で大宴会！！でも、干物の味が試食とは違う〜まさか試食用と売り物が違うのか？焼く人の腕が違うのか？？

多分、焼き方が違うんでしょ、七輪の炭火で焼けば試食と一緒にするのは？？（でも、いくらなんでもレースに七輪持って行けないから、マアそれなりに納得しなきゃ）

初日はレースの疲れも有って 8 時には皆さんご就寝。一人だけは夜の街へ出かけて行った様です。高橋さん談：「飲み屋は、駅前に水色に輝く看板のスナックと炉端焼きだけで、帰りを考え店の前で引き返しました。漁師町では 20 時には人も車もマバラです。ネオン瞬く居酒屋が恋しい！」とのこと



次の日、5 時起床の予定が、、、6 時に……？？？最初は、勝浦まで行く……ってちょっと待てよ遠くまで行っちゃうと帰りが大変だ！！気楽にクルージングするなら、五箇所に行った方が……

ごみ処理もしたいしそういえば牡蠣をまだ食べてない。ってことで、五箇所に向けて出航。途中、古和浦に寄港して、食材を調達した後に、干物屋をのぞいたらトビウオが有る！！「刺身に出来る？」って聞いたら「もちろん！」で、即ゲット！出航後すぐにトビウオの刺身を……うーまかった。初体験です。

五箇所に入港後、十八日漁労長が苦勞して牡蠣を仕入れてくれたんですが、今年の牡蠣はイマイチ。

ブリッブリッてのが少ないけど贅沢言えませ〜ん。新鮮な海の幸にありつけるだけで感謝しなきゃ！でも、古和浦で仕入れたブリとワラサの食べ比べ、刺身が旨い！！そんなこんなで、二晩目も終了。

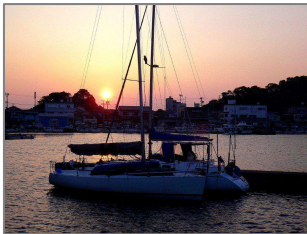
五箇所の朝は、ウグイスの鳴き声を聞きながら起床。昼には大王に寄って「カツオ茶漬けだ！」

全員の意見が一致して 9 時に出航……で！カツオ茶漬けはやっぱ「うっま〜い！！」実は、、、大王の干物屋前で、観光客のおば(あ?)ちゃんに「堅いのってどれ？」って聞かれたんです。それを見ていた十八日漁労長いわく「その格好、魚屋のおっちゃんだ！」って、確かに自分より干物屋のお姉ちゃんの方が都会的な格好……

サメとカタクチ鰯の干物を仕入れて大王を出航。答志島の和具港へ着岸。和具では、JUNE BRIDE に横抱きさせて頂いてから島の情報把握、早速寿々波の展望風呂へ。最終日は、古和浦で仕入れたサバの干物、波切のサメと鰯の干物。野菜炒めをつくり JUNE BRIDE さんからの差し入れもあり十分堪能、五箇所の牡蠣にはもう手が出ませんでした。

和具の朝は風波と引波の音で覚まされ目覚めが悪い。朝食は卵かけご飯と味噌汁。最後のクルージングは鳥羽湾めぐり。桃取水道を抜けて伊勢湾に出て二見ヶ浦沖へ。海側から夫婦岩を初見学してから伊勢湾を横断し無事帰港しました。

天気も良かったし（日頃の行い？）新しい体験もあり申し分の無い休日。皆さんのおかげで、連休後半の 4 日半を有意義に過ごせました。



MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号

# ゴールデンウィーク鳥羽クルージング

うらなみ 近藤勝美

5月3日から4日に掛けて一泊二日で鳥羽小浜にクルージングに出かけました。

ヨットはベベ、メンバーはベベの4人とうらなみの3人です。何度も出かける鳥羽ですがまた新しい発見が・・・2日とも晴天に恵まれ風も穏やかで気持ちの良いクルージングを満喫できました。

蒲郡を10時に出港し午後3時には民宿阿波海のポンツーンにもやいを取ります。お風呂に入った後、5時には鳥羽の町に出て今夜は大阪屋という店に決めました。8年ほど前にホーネット、オデッセイ、マーメイド等と行った天秤屋の隣です。

生ビールが無くビンビールと伊勢の地ビールをオーダー。地ビールはイギリスのパールエールタイプで意外と美味しかったです。卵の煮付、タコの酢の物、魚の煮付け、焼魚などどれも関西風の上品な薄味で美味しかったです。次に当店お奨めという松阪牛のイチボステーキを2人前注文。作曲家で美食家の団伊玖磨のエッセイパイプのけむりによるとイチボの語源は英語のエイチボーンのことです。牛のお尻に近いH型の骨の部分肉のことです。英語のテンドーロイン、フランス語でフィレのことをヒレ肉と呼び大阪ではヘレ肉というのと同じようなことです。量は驚くほど少なかったのですが味は美味でした。

大阪屋からの帰り道に前々から行きたかったイタリア料理のクッカーナという店に寄る。(夕食の直後で) コーヒーかカクテルだけで良いか尋ねたところ快く迎えてくれました。店の重厚なドアには手吹きのおびつで素敵なおグラスがはめられています。半ば吹き抜けになっている2階への階段は手造りの鍛造でいわゆるロートアイアン製です。今まで入ったイタリア料理店のどこよりもお洒落なインテリアとエクステリアでした。お奨めです。

翌日は7時半からビールとともに朝食を取り9時には小浜を出港。三つ島あたりに来た時、突然巨大客船を発見、近寄るとイタリアの国旗を掲揚しコスタヴィクトリア・ジェノバという文字が見える。イタリアは僅か100数十年前に統一された都市国家の集まりでジェノバとベネチアが海洋国家として有名です。ジェノバの国旗も風にはためいていました。

帰ってから調べるとコスタヴィクトリア号は全長250m、総トン数7.5万トン、乗客2000人、乗務員800人の中型客船でイタリアが不況の為日本のHISのチャータークルーズで横浜-釜山-長崎-鳥羽・伊勢神宮-横浜の10日間で15-45万円という格安クルーズの途中でした。少し無理すれば誰でもと思わせる低価格が魅力とのことでした。二十歳の頃、東京から横浜までワザワザクイーンエリザベス号を見に行った時のことを思い出し叶わぬ夢の一つ現実性のあることに変わり嬉しいはずなのにそうでないような変な心境です。

2時には蒲郡に帰り竹島大東園でカルビ、ホルモンと生ビール、焼酎でクルージングの打ち上げ。ベベとうらなみには上品な関西の薄味よりこの方が似合っているようでした。



## 海陽ヨットハーバー職員異動

4月15日新入職員が着任しました。

社会人3年目の肥子裕美子（ひこゆみこ）さんです。

碧南市宮後町から通勤します。

碧南高校、愛知学院大学ヨット部で470にて活動しキャプテンも務めました。趣味は海外旅行、すでにアジア7カ国を旅行しています。マレーシアがお気に入りだそうです。

現地知人宅にステイしての観光、語学に苦戦、英語を勉強中です。

『宮川さんのように皆さんに愛される職員に早くになりたいです』

先輩宮川さんは5月連休明けには寿退職、お相手はヨットマンです。

**おめでとうございます。**



**MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号・MCC海のたより5月号**